

Information

◆ティアック：ボーカルや楽器の録音、インターネット生放送など様々な用途で使えるマイクロホンとアクセサリー 6 製品を新発売

ティアック株式会社（本社：東京都多摩市、代表取締役社長：英 裕治）は、マイクロホンとアクセサリー 6 製品を TASCAM（タスカム）ブランドで全国の量販店および楽器店等を通じて発売を開始する。

品名、型名 希望小売価格 発売予定日 の順に記載する
ラージダイヤフラム コンデンサーマイクロホン TM-280
オープンブライス 11 月下旬

ラージダイヤフラム コンデンサーマイクロホン TM-180
オープンブライス 11 月下旬

電池駆動 コンデンサーマイクロホン TM-60
オープンブライス 11 月下旬

ドラムレコーディング用 マイクセット TM-DRUMS
オープンブライス 11 月下旬

アコースティック コントロールフィルター TM-AR1
オープンブライス 11 月下旬

ポップガード TM-AG1
オープンブライス 11 月下旬



▲ TM-280 △セット内容



▲ TM-180 △セット内容



▲ TM-60 △セット内容



▲ TM-DRUMS



▲ TM-AR1



▲ TM-AG1

●自分の部屋が、今日からレコーディングスタジオに。

TASCAMの製品を用いた音楽制作に最適なマイクおよびレコーディングアクセサリだ。音楽制作においてはオーディオインターフェースやパソコン、MTRなどの録音機器だけでなく、音の入り口となるマイク、音を確認するスピーカーなどのモニタリング環境、それらを接続するケーブルなども録音機器同様に非常に重要である。マイクおよびアクセサリとTASCAM音楽制作機器を組み合わせることで、ご自宅にスタジオさながらのレコーディング環境を構築できるようになる。

『TM-280』、『TM-180』、『TM-60』は、TASCAM製品と接続してのレコーディングテストをクリアし、自宅録音環境においても手軽に高精細な音を手に入れることのできるコンデンサーマイクロホンだ。ボーカルなどのリードパートに最適なラジダイヤフラム採用の『TM-280』と『TM-180』、電池駆動によりモバイル環境に適したスモールダイヤフラム採用の『TM-60』をラインナップしている。US-2x2やUS-4x4、iXRといったオーディオインターフェースを使用してこれからレコーディングを始めるミュージシャンに最適である。

『TM-DRUMS』は、ドラムをマルチマイクレコーディングするために最低限必要な4本のマイクがセットになっており、どなたでも気軽にドラムのマルチマイクレコーディングにチャレンジできる。特にUS-16x08を使用してこれからドラムレコーディングにチャレンジしたい方に最適なマイクセットだ。

さらに、マイクロホン用アクセサリを2種類ラインナップ。

アコースティックコントロールフィルター『TM-AR1』は、ボーカルレコーディングをはじめ様々なレコーディングに幅広く使用でき、自宅でもDAWレコーディングに適したドライな音質を得ることができる。『TM-AG1』はボーカルレコーディングにおいて必須のアイテムである、ポップノイズを低減するポップガードだ。

オーディオインターフェースやPORTASTUDIO (MTR) で音楽制作を行う際に、ぜひあわせてご利用。また、これら音響機器を接続するケーブルも、音質に影響する非常に重要なアイテムだ。ティアック株式会社では本年7月より、ドイツKLOTZ AIS (クロッツ エーアイエス) 社製、楽器・音響機器用ケーブルの取り扱いを開始しております。TASCAMの録音機器とマイク、アクセサリ、そしてKLOTZケーブルによってレコーディングのトータルソリューションを提案する。

【主な特長】

TM-280

コンデンサー型マイクロホン・カーディオイド (単一指向性) ・34mm ピュアゴールドコーテッドダイヤフラム・48Vのファントム電源で動作・サスペンション付属・ポップガード付属・フライトケース付属・5/8 - 3/8 インチ変換アダプター付属

TM-180

・コンデンサー型マイクロホン・カーディオイド (単一指向性) ・34mm ピュアゴールドコーテッドダイヤフラム・48Vのファントム電源で動作・サスペンション付属・ハードケース・ソフトケース付属・5/8 - 3/8 インチ変換アダプター付属

TM-60

・コンデンサー型マイクロホン・カーディオイド (単一指向性) ・単3形電池1本で駆動可能 (※ファントム電源を供給しないでください。) ・ウインドスクリーン、マイクスタンド、マイクケーブル、マイクホルダー、ソフトケース付属・5/8 - 3/8 インチ変換アダプター付属

TM-DRUMS

・ドラムレコーディングがすぐにはじめられるマイク4本セット・TM-50DB x 1本: バスドラム用ダイナミックマイク・TM-50DS x 1本: スネアドラム用ダイナミックマイク・TM-50C x 2本: ハイハッ

ト、オーバーヘッド用コンデンサーマイク・TM-50C用マイクホルダー2個、ウインドスクリーン2個・5/8 - 3/8 インチ変換アダプター付属

TM-AR1

・吸音材により直接音以外がマイクに入ることを防ぎ、自宅録音でも収録音をドライな音質に・折り畳み構造により収納に便利だけでなく、演奏方法に合わせた設置が可能・2つの方法でマイクスタンドへの取り付けが可能 (マイクスタンド別売) ・マイクの位置を変更できるスライドバー・マイクの大きさに合わせて選択できる2種類のサポートバー・5/8 - 3/8 インチ変換アダプター付属

TM-AG1

・ボーカル録音時のポップノイズを低減するポップガード・効率的にノイズを抑えるデュアルナイロンスクリンとサイドエアダクト・ボーカルレコーディングを妨げないロゴ無しスクリーン・フレキシブルな設置を可能にする351mmロンググースネック (マイクスタンド別売)

【一般仕様】

TM-280 ファントム電源 48V

外形寸法 (WxHxD) mm 50.5 × 187.5 × 50.5 質量 417g (本体のみ)

TM-180 ファントム電源 48V

外形寸法 (WxHxD) mm 50 × 190 × 50 質量 420g (本体のみ)

TM-60 電源 DC1.5V (単3形電池)

外形寸法 (WxHxD) mm 28 × 190 × 28 質量 225g (本体のみ)

TM-DRUMS

TM-50DB

外形寸法 (WxHxD) mm 59 × 118 × 115 質量 460g (本体のみ)

TM-50DS

外形寸法 (WxHxD) mm 42.5 × 105 × 98 質量 330g (本体のみ)

TM-50C

外形寸法 (WxHxD) mm 21 × 117 × 21 質量 85g (本体のみ)

TM-AR1

取り付けネジ径 5/8 インチ 質量 3kg

外形寸法 (WxHxD) mm 400 × 320 × 260

TM-AG1

グースネック長 351mm 質量 270g

外形寸法 (WxHxD) mm 152 × 514 × 177

※ RoHS に対応しています。

※仕様は改善のため変更することがあります。

■製品ページ

『TM-280』 <https://tascam.jp/jp/product/tm-280/>

『TM-180』 <https://tascam.jp/jp/product/tm-180/>

『TM-60』 <https://tascam.jp/jp/product/tm-60/>

『TM-DRUMS』 <https://tascam.jp/jp/product/tm-drums/>

『TM-AR1』 <https://tascam.jp/jp/product/tm-ar1/>

『TM-AG1』 <https://tascam.jp/jp/product/tm-ag1/>

■製品問い合わせ窓口:

ティアック株式会社 タスカムカスタマーサポート

〒206-8530 東京都多摩市落合1-4-7

TEL:0570-000-809 (ナビダイヤル) 042-356-9137 (IP電話・PHS) FAX:042-356-9185

URL: <https://tascam.jp/jp/>

Twitter: https://twitter.com/TASCAM_jp

Facebook: <https://www.facebook.com/teacprofessional>

◆パナソニック (AVC ネットワークス社): デジタルサイネージ新ブランド「AcroSign」を始動

パナソニック システムネットワークス株式会社 システムソリューションズジャパンカンパニー (本社: 東京都中央区、社長 片倉達夫) は、15年以上の実績と経験で培ったデジタルサイネージソリューションと商品ラインアップをさらに強化するため、統合ブランド「AcroSign」を発表。

品名: AcroSign (アクロサイン) ※ 1

価格: 別途見積り

発売開始時期: 2017年1月

近年のデジタルサイネージは、2020年に向けて、インバウンド増に伴い需要が拡大し、ハードからコンテンツソリューション志向が高まり、今後さまざまな用途に応じた柔軟なサービスの提供が求められている。

当社は「AcroSign」により、4K対応の配信はもとより、インバウンド向けの観光情報やLアラート (公共情報 commons) ※ 2 の災害情報など、業界ごとの基幹システムと連携した多種多様なコンテンツをご提案し、ニーズ・運用スタイルに合わせて最適なサービスを提供する。

さらに、光ID「LinkRay」※ 3 対応・Android搭載型ディスプレイとの連携によるさまざまな用途での情報発信やLED照明※ 4、Space Player (スポットライト型プロジェクター) ※ 4 との連動でサイネージが表現するフィールドを画面から空間に広げるなど、パナソニックの総合力を活かしたベストソリューションを提供する。

今後も、パナソニックの持つ映像・音響などの技術を掛け合わせた「空間演出」をさらに強化し、人々に驚きと感動をお届けする、新たなデジタルサイネージソリューションの実現に向けて事業を拡大していく。としている。

【AcroSign (アクロサイン) の特長】

1. 防災情報や交通情報など、業界ごとのシステムに対応する幅広い連携インターフェース
2. クラウド型、オンプレミス型に加え、クラウド・オンプレミス混合型など最適な配信システムを提供
3. パナソニックの豊富なデバイスとの連携により、表現力豊かな空間を演出

※ 1 「AcroSign」及び AcroSign 図形は、パナソニック株式会社の商標です。

※ 2 Lアラート (公共情報 commons) とは、災害などの住民の安心・安全に関わる情報を迅速かつ効率的に伝達することを目的とした、新たな情報流通のための基盤です。当社は2015年4月にLアラートの情報伝達者として登録されました。(一般財団法人マルチメディア振興センターが運営 <http://www.fmmc.or.jp/commons/>)

※ 3 「LinkRay」及び LinkRay 図形は、パナソニック株式会社の商標です。

※ 4 本デバイスは連携機能を企画・検討中です。照明機能と映像投影機能を組み合わせた新しいコンセプトである「プロジェクションライティング」を実現するものです。

【問い合わせ先】

パナソニック システムお客様相談センター

電話 0120-878-410 (受付: 9時~17時 30分 <土・日・祝日は受付のみ>)

<http://sol.panasonic.biz/digitalsignage/index1.html>

◆ブラックマジックデザイン: 英国国立映画テレビジョン学校のスポーツプロダクション・コース、Blackmagic Designのライブプロダクションワークフローを導入

Blackmagic Design は、英国国立映画テレビジョン学校 (NFTS) の新しいディプロマ課程であるスポーツプロダクションの授業に Blackmagic Design の放送用インフラ機器が使用されていることを発表した。

業界で標準的に使われているワークフローを再現する形で設計および構築された NFTS の設備には、Blackmagic URSA MiniB4 Mount を装着した Blackmagic の URSA Mini4K PL に加えて、ATEM のライブプロダクション機器が起用されている。同ディプロマ課程は、世界有数の独立スポーツイベント制作会社である IMG との提携の元で授業が行われ、最先端のスポーツやライブイベントだけでなくコンテンツのハイライトなどの編集スキルを学生に教えることを意図している。

NFTS の主任エンジニアのステーブ・ホールズワース (Steve Holdsworth) 氏によると、同課程の開始に至った経緯は学生からの要望によるもので、同時に成長を続ける業界の要件を満たすことも目的にしているとのこと。「スポーツ放送の予定時間は、既存のチャンネルのコンテンツが拡大し、新たなメディアが増えていることもあり、毎年長くなっています。」NFTS にとって、スポーツプロダクションを専門とした授業を開始するのは、不足している技能を補う意味で理にかなっていません。

同課程の学生は、現場での実習に多くの時間を費やし、単一/複数カメラでの制作からライブビデオミキシング、スコアのグラフィックやプレーヤー分析の扱い方まで、ライブイベントやスポーツプロダクションを多方面に渡って学ぶことになる。加えて、学生は IMG での 4 週間の実地トレーニングに参加することになる。ここで、競馬やモータースポーツやゴルフなどの様々なライブイベントでアシスタントプロデューサーとして働くことで実践的な技術を学ぶことができる。卒業後は、学生の中から最低 1 名が IMG に雇用される。

URSA Mini4K カメラに B4 マウントを取り付けたことにより、スポーツプロダクション業界では一般的に使われている放送用レンズが使えるようになり、リモートズームとフォーカスも可能となった。これらは、スポーツ放送には欠かせない機能だ。「コースの始めでは、多くの学生が技術的な専門知識を持っていませんが、URSA Mini での実習を始めて数日で単一のカメラプロダクションでの撮影に必要な知識や能力を身につけます。

6 台のカメラはそれぞれ Blackmagic ATEM Camera Converter を介して、光ファイバーで ATEM Talkback Converter 4K に接続されているので、学生は多様な状況下における野外マルチカムプロダクションを構築/セットアップできる柔軟性を学ぶことができる。ホールズワース氏は続ける。「コミュニケーションとチームワークは、業界の標準的なワークフローから得られる技術面での経験と同じくらい重要です。そういったことから、Blackmagic Design のシステムに搭載されているトークバックとタリー機能に大きく頼っています。」

スイッチングと収録も Blackmagic の機器を使って行われている。学生は、従来型のハードウェアベース放送パネルである ATEM 2 M/E Production Studio 4K スイッチャーと、複数の HyperDeck Studio Pro SSD 放送デッキを操作してプロダクションの収録を行っている。

「実際に使われている野外プロダクションの環境を学生に提供することは、当カリキュラムに不可欠な要素です。Blackmagic Design のワークフローの各要素は、世界中の放送業界で求められる高品質のコンテンツを制作するための技術を身につけるのに最適です。プロダクションの品質、ユーザビリティ、信頼性、費用の面で、Blackmagic の製品ほど私たちの期待に添えてくれる製品は市場には存在しません。」

●英国国立映画テレビジョン学校 (NFTS) 概要

NFTS は、映画、ゲーム、テレビ業界における世界有数の学校である。

一部のメディアでは世界で5本の指に入る映画学校と言及され、あるメディアでは世界一の国際映画学校であるとも言われている。1967年に政府がイギリスの映画業界のための国立学校の設立を推奨し、1971年に大学院資格が得られる教育に焦点を絞った学校として英国国立映画学校 (National Film School) は開校した。80年代に同校は英国国立映画テレビジョン学校にその名を正式に変更し、テレビ制作に対する需要に応え、その後ゲームも教科に加わり現在に至っている。

NFTSは、数々の受賞歴を誇る業界屈指の世界クラスの人材を輩出している。同校は学生アカデミー賞(外国部門)の最多受賞数を誇っている。同校の学生と卒業生は、英国映画テレビ芸術アカデミー(BAFTA)も頻繁に受賞し、過去3年はショートフィルム部門の受賞を果たしている。その他の受賞歴には、Grierson Awardの最優秀学生ドキュメンタリーの受賞があり、同校の学生が過去3年に渡って受賞している。加えて、Royal Television Societyの学生賞やアヌシー映画祭のアニメーション賞も複数受賞している。同校の卒業生は、7つのアカデミー賞と100回のBAFTA受賞歴を誇る。アカデミー賞ノミネート12回の撮影監督のロジャー・ディーキンス(Roger Deakins)氏や、ハリウッドの監督として知られるBAFTA受賞監督デヴィッド・イエーツ(David Yates)氏、ウォレスとグルミットのクリエイターでアカデミー賞受賞アニメーターであるニック・パーク(Nick Park)氏、アカデミー賞受賞作曲家のダリオ・マリアネリ(Dario Marianelli)氏が卒業生として名を連ねる。NFTSは、登録チャリティ(313429)である。詳細はwww.nfts.co.uk

◆ブラックマジックデザイン：メジャーアップデートで新しい3D LUT、フォーカスアシスト機能、DNxHDおよびDNxHRのサポートを強化！

Blackmagic Video Assistのユーザーに向けた新しいメジャーアップデート Video Assist 2.3 を発表した。これにより、両モデルに3D LUTが追加される。また、今回のアップデートで Blackmagic Video Assist の5インチモデルに DNxHD および DNxHR のサポートを向上。さらにフォルスカラーモニタリング、フォーカスのオプション、新しいスクリーン回転機能が追加された。すべての Blackmagic Video Assist ユーザーは、Video Assist 2.3 アップデートを Blackmagic Design ウェブサイトから無償でダウンロードできる。

Video Assist 2.3 アップデートは、InterBEE の Blackmagic Design のブース(8216)にて展示されていた。

Video Assist 2.3 アップデートを使用すると、Blackmagic Video Assist の5インチと7インチの両モデルに最大で6つの3D LUTをロードできるようになり、セットでのビデオのモニタリングに使える。3D LUTは、デジタルフィルム制作において非常に重要な役割を果たすようになっている。これは、ディレクターの希望に沿った最終的なルックを忠実にカメラのイメージにルックとして表現できるからだ。3D LUTを使ったモニタリングは、ディレクターの意図するルックをクルーが実際にフッテージで見ることができることに加え、オリジナルのカメラフッテージに影響を与えないので、オリジナルの状態に保たれるという点で有用である。6つの3D LUTはいつでも保存/呼び出しが可能で、5インチの Blackmagic Video Assist モデルと7インチの Blackmagic Video Assist 4K モデルで当機能はサポートされている。

このアップデートで、5インチの Blackmagic Video Assist モデルのユーザーは、以前に7インチの Blackmagic Video Assist 4K モデルだけにリリースされた新しい機能が使えるようになる。

新機能により、ユーザーは DNxHD および DNxHR ファイルを MXF フォーマットで収録可能になる。これで Windows で起動する Av id システムとの互換性が向上する。また、ユーザーは収録時に DNxHD220、145、45ビットレートから、あるいは DNxHR HQ、SQ、LB フォーマットから選択できる。

Video Assist 2.3 アップデートは、フォルスカラーの新しい露出モニタリングツールも Blackmagic Video Assist の5インチモデルに追加される。フォルスカラー露出ツールは、特定輝度のカラーレンジをソリッドカラーのオーバーレイで表示することで、イメージ内の様々な領域で露出を適切に設定できる。例えば、緑はニュートラルグレーを意味し、ピンクはスキントーン(通常はニュートラルグレーよりもう一段階明るいFストップ)の良い参考となる。フォルスカラーを使用することで、カメラオペレーターはショットとショットの間で一貫性のある露出を保つことができる。

また Video Assist 2.3 アップデートは、フォーカスアシストのオプションを追加。ユーザーはフォーカスアシストの表示を赤、緑、青、黒、白、または従来のフォーカスピーキング表示から選択できる。これらの新オプションにより、ユーザーは今まで以上に幅広いシーンで、様々な照明条件下でフォーカスを簡単かつ正確に調整できる。さらに、スクリーンの方向もマニュアル・コントロールに対応。スクリーンの自動回転を無効にすることで、ハンドヘルドのジンバルや、カメラとリグを同時に動かすその他の機器で5インチの Blackmagic Video Assist モデルを簡単に使用できる。

「Blackmagic Video Assist は、より良いモニタリング環境と高品質収録を必要とするユーザーにとって最適な製品です」と語るのは、Blackmagic Design の CEO、グラント・ベティ。「この新しいアップデートは、両モデルに LUT モニタリングの優れた機能を追加し、7インチの Blackmagic Video Assist 4K モデル搭載のパワフルなハイエンドの機能を、5インチの Blackmagic Video Assist モデルのユーザーも使用できるようにしたものです。495ドルという価格を考慮すると、5インチの Blackmagic Video Assist モデルに搭載された機能の豊富さは驚異的だと思います! Blackmagic Video Assist は、DSLR から従来のテープベースのカムコーダー、さらには最新のデジタルフィルムでの高品質のビデオの撮影や収録をアシストしていることから、フィルムメーカーにとって欠かせないツールとなっています。」

購入と価格: Blackmagic Video Assist 2.3 アップデートは、Blackmagic Design ウェブサイトから無償でダウンロード可能。

● Blackmagic Video Assist 4K について

今年の NAB で発表された Blackmagic Video Assist 4K は、持ち運びが可能なオールワンイン式のモニター/ビデオレコーダー。プロ仕様の収録/モニタリング機能を、あらゆるタイプの SD I/HDMI カメラに追加できる。7インチの明るい高解像度スクリーンでフォーカス合わせやフレーミングが可能。2つの高速 UHS-II レコーダーは最新の高性能 SD カードに対応しており、ノンストップの HD/Ultra HD 収録を実現する。Blackmagic Video Assist 4K は、入出力にマルチレート 6G-SD I の BNC 接続、HDMI 入出力、プロ仕様のオーディオ収録用の超高性能 XLR マイク入力2系統、内蔵スピーカー、DC 電源、2つの LP-E6 バッテリー用のデュアルスロットなどを搭載している。

● Blackmagic Video Assist について

Blackmagic Video Assist は、ポータブルなプロフェッショナルモニター/ビデオレコーダーで、SD I および HDMI カメラと使用可能。5インチのフル解像度 HD モニターにより、完璧なフォーカスおよびフレーミングを得られる。また、プロ仕様の ProRes および DNxHD レコーダーで、高速 SD カードにあらゆる近代的な NLE ソフトウェアと互換性のあるファイルを保存できる。Blackmagic Video Assist は、DIN 1.0/2.3 接続を介したマルチレート 6G-SD I 入出力、および HDMI 入出力に対応。HD 解像度のビデオの収録用に SD カードスロットが1つ搭載されている。タッチスクリーンは、設定、ヒストグラム、オーディオメーター、タイムコードなどを表示する。Blackmagic Video Assist は、DC 電源と2つの LP-E6 バッテリー用のデュアルスロット搭載している。